

新学期がスタートし、2か月経ちました。6月頃は、入学や進級を期に、スマートフォンを初めて購入してもらった人が、スマートフォンの使用に慣れてくる頃であり、トラブルが起きやすい時期でもあります。そこで、6月15日(火)に、1年生を対象に「スマホ・ケータイ安全教室」を行いました。1年生のみならず、祖父江中学校の生徒全員に、スマートフォンや携帯電話の安全な利用方法に対する意識を高めてもらうために、今回と次回の生徒指導通信では、情報モラルに関する内容を取り上げていきます。

## インターネットの利用に関する問題・トラブル

### ① ネット依存

ゲームや、インターネット上のコンテンツの閲覧、SNS等でのやり取りに、やめられなくなるほど依存してしまい、日常生活に支障をきたしてしまうことがあります。

### ② ネット被害

悪質なウェブサイトやアプリによって個人情報が取得され、迷惑メールが届いたり、不正請求をされたりすることがあります。

### ③ SNS等のトラブル

言葉の行き違いや冗談の書き込みから誤解が生じ、友人関係が悪化したり、いじめにつながったりすることがあります。

### ④ 見知らぬ人との出会い

インターネット上には、性別や年齢を偽って近づいてくる人もいます。



### トラブルを未然に防ぐために…

- ① 親子のコミュニケーションや友人との直接的なかかわりを大切にしていきましょう。
- ② 個人情報を入力する場合は、ウェブサイトやアプリが信用できるかよく確かめ、保護者の管理下で行いましょう。
- ③ 相手の表情が見えないからこそ、相手の気持ちをいつも以上に考えて、コミュニケーションをとりましょう。
- ④ インターネットで知り合った人に個人情報を教えたり、直接会ったりすることは危険が伴うため、控えましょう。

## 家庭でのルールづくりについて

インターネットは生活に不可欠なものになりました。次世代を生きる生徒のみなさんが、安全に賢くインターネットと付き合うために、是非この機会に、保護者の方とともに『家庭のルール』を決めてみてはいかがでしょうか？

### ルールづくりのポイント

- 「ルールがトラブルから自分自身を守ってくれる」ことをきちんと確認する。
- お互いが納得できるルールを話し合っつくる。
- 子どもが守れるルールをつくる。
- 具体的なルールをつくる。(使用時間・使用場所・フィルタリングの有無・アプリのダウンロード など)
- 守れなかったらどうするか決めておく。
- トラブルに巻き込まれたら保護者に相談することを決めておく。



### 参考資料

文部科学省委託事業 情報モラル教育推進事業 「話し合っていますか？家庭のルール」



